

# 第26期 株主通信

2021年3月期 第2四半期報告書

(2020年4月1日～2020年9月30日)

*Assuring Growth and  
Success with IT.*

ITで、確かな成長と成功を。

AGS株式会社

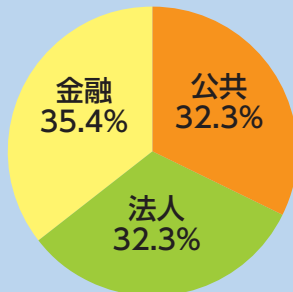


証券コード：3648

## 企業理念

お客様とともに未来を  
創造し、ITで夢のある  
社会づくりに貢献します

## 顧客基盤



バランスのとれた顧客基盤で安定した  
収益構造を実現しています

## サービス内容



ITに関するコンサルティングから開発、運用まで  
を一体的に、柔軟かつスピーディーに提供します

## 社長メッセージ Top Message

株主の皆様には日ごろよりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々におかれましては心よりお見舞い申し上げます。

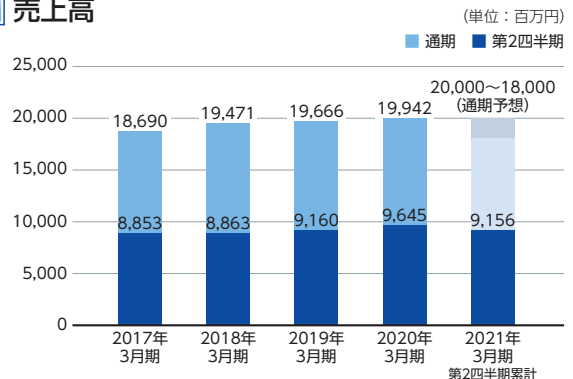
ここに、第26期第2四半期株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当第2四半期連結累計期間（2020年4月1日～2020年9月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、極めて厳しい状況で推移しました。段階的な経済活動の再開がみられるものの、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続くものと予想されております。

当社グループが属します情報サービス産業においては、新型コロナウイルスの感染症拡大を機にデジタルトランスフォーメーション（DX）の必要性が一層高まっていることから、今後はIT投資が一段と進む可能性があり、デジタル化への需要が増加していくものとみられます。

このような経営環境の下、当社グループの長期経営計画「Challenge2021セカンドステージ」の4年目となる当第2四半期連結累計期間においては、テレワークソリューションの積極的な営業推進や自治体の特別給付金対応に関連した情報

## 売上高



※今期の見直しにつきましては、情報処理サービス案件の増加などにより売上高・営業利益とも、前年比増加を見込んでおりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大による今後の影響を勘案し、2021年3月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。

処理サービス案件の受注など、「新しい生活様式」を踏まえたIT利活用のニーズや制度面の需要に対応してまいりました。

売上面では、情報処理サービスにおいて、新型コロナウイルス対応に関連した案件の受注による売上が増加した一方、ソフトウェア開発及びシステム機器販売の減収などにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,156百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

利益面では、売上高の減少及び人件費等一般管理費の増加、利益率の低下などにより、営業利益は231百万円（前年同期比38.4%減）、経常利益は245百万円（同40.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は148百万円（同43.5%減）となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大を要因とした売上・利益のマイナス面の影響は軽微であると考えており、通期予想は据え置いておりますが、引き続き業績への影響等につきましては注視してまいります。

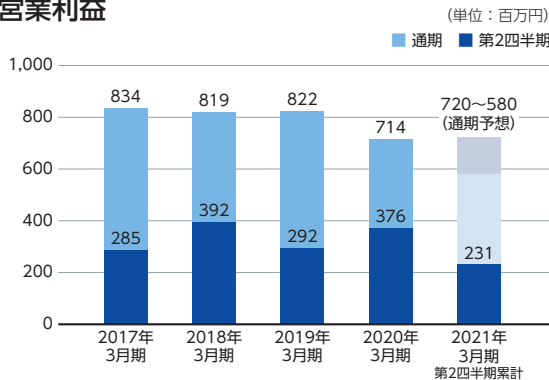
株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2020年11月

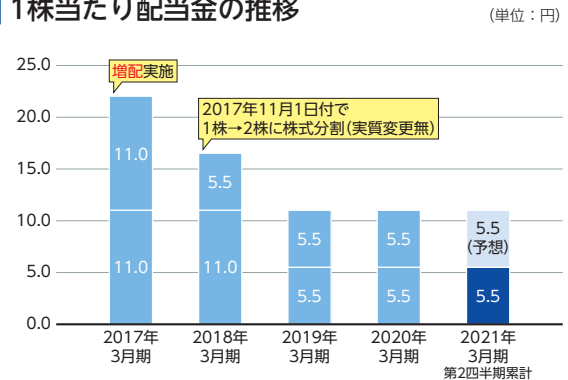


代表取締役社長 原 俊樹

## 営業利益



## 1株当たり配当金の推移



## 新型コロナウイルス禍におけるAGSグループの取り組み

### 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、当社グループは、従業員及び関係者の皆様の健康と安全を守るとともに、着実な事業継続の実現と新たな働き方の推進に向け、各種施策に取り組んでおります。

- 対策本部の設置
- 日々の検温実施、マスク着用、食堂利用時の対面禁止、飛沫感染防止板、体温測定機の設置
- 業務中在宅勤務が不可能な従業員をのぞき、オフピーク通勤もしくは在宅勤務の積極活用（全従業員の約7割にライセンス付与）
- Web会議やオンラインセミナーなどの積極活用
- 採用活動のリモート化（オンラインでの説明会やインターンなど）



非接触型体温計（データセンター入口）



WEB会議活用、飛沫感染防止板設置

### 社会の一員としての貢献活動

2020年5月、当社は、埼玉県と「中小企業向けテレワーク導入支援」に関する連携協定を締結し、テレワーク用サービスの無償提供を行うキャンペーンを実施しました。埼玉県を地盤とするIT企業として、県内の新型コロナウイルス感染拡大防止、中小企業支援の観点から連携協定の締結に至り、埼玉県内の企業にご提供いたしました。また、医療従事者の方々や医療機関への活動支援、中小企業・小規模事業者への経済対策など、新型コロナウイルス感染症への対策事業に活用いただくため、埼玉県の「新型コロナウイルス感染症対策推進基金」に1千万円の支援金を寄付いたしました。併せて埼玉県とさいたま市環境局にそれぞれマスク1万枚の寄付を実施いたしました。当社は、一日も早い感染拡大の収束と社会経済活動の回復に向け、今後も貢献してまいります。



当社社長、大野埼玉県知事（埼玉県庁知事室にて）

■ 連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当第2四半期末 (2020年9月30日)
<b>【資産の部】</b>		
流動資産	7,657	7,556
固定資産	8,899	8,803
有形固定資産	5,489	5,406
無形固定資産	1,212	1,128
投資その他の資産	2,198	2,269
<b>1 資産合計</b>	<b>16,557</b>	<b>16,360</b>
<b>【負債の部】</b>		
流動負債	3,018	2,882
固定負債	1,547	1,318
<b>2 負債合計</b>	<b>4,565</b>	<b>4,200</b>
<b>【純資産の部】</b>		
株主資本	11,580	11,638
資本金	1,431	1,431
資本剰余金	506	506
利益剰余金	9,683	9,733
自己株式	△39	△32
その他の包括利益累計額	410	521
<b>3 純資産合計</b>	<b>11,991</b>	<b>12,159</b>
負債純資産合計	16,557	16,360

**1 資産合計**

商品が前連結会計年度末比184百万円、現金及び預金が176百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が699百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比196百万円減少して16,360百万円となりました。

**2 負債合計**

リース債務が236百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比364百万円減少して4,200百万円となりました。

**3 純資産合計**

剰余金の配当97百万円の一方、親会社株主に帰属する四半期純利益148百万円の計上などにより、前連結会計年度末比168百万円増加して12,159百万円となりました。

■ 連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	9,645	9,156
売上原価	7,453	7,115
売上総利益	2,192	2,040
販売費及び一般管理費	1,816	1,809
営業利益	376	231
営業外収益	54	35
営業外費用	21	21
経常利益	408	245
特別損失	5	9
税金等調整前四半期純利益	403	235
法人税、住民税及び事業税	113	56
法人税等調整額	26	30
四半期純利益	262	148
親会社株主に帰属する四半期純利益	262	148
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—

■ 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：百万円)

科目	前第2四半期(累計) (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期(累計) (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>4 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	635	846
<b>5 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	△168	△335
<b>6 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	△338	△334
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	127	176
現金及び現金同等物の期首残高	3,617	3,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,744	4,120

**4 営業活動によるキャッシュ・フロー**

営業活動の結果、得られた資金は、846百万円となり、前年同期より211百万円増加しました。

**5 投資活動によるキャッシュ・フロー**

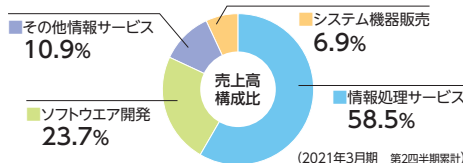
投資活動の結果、使用した資金は、335百万円となり、前年同期より167百万円増加しました。

**6 財務活動によるキャッシュ・フロー**

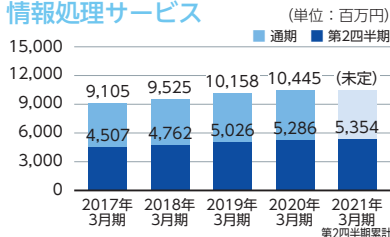
財務活動の結果、使用した資金は、334百万円となり、前年同期より4百万円減少しました。

POINT

- 情報処理サービスにおいて自治体及び一般法人向けの新型コロナウイルス対応に関連した案件の増加
- 金融機関向けの大型受注案件の延伸や常駐開発の規模縮小などによりソフトウェア開発が減収



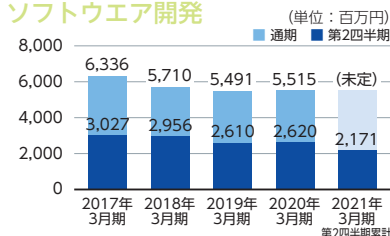
情報処理サービス



情報処理サービスでは、データセンターを基盤に、大型汎用機を中心とした受託計算サービスとデータ入力・印刷・デリバリー等の周辺業務を併せたトータルなサポートとしてIDCサービス、クラウドサービス、BPOサービスを提供しております。

自治体及び一般法人向けテレワークソリューション導入案件の増加や特別給付金対応等の案件の受注などにより、売上高は5,354百万円（前年同期比1.3%増）となりましたが、一方、人件費等一般管理費の増加や利益率の低下などにより、セグメント利益は770百万円（同0.4%減）となりました。

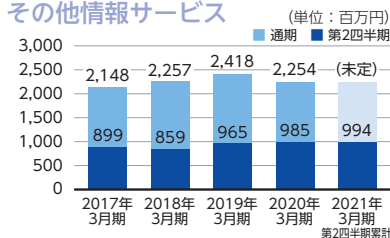
ソフトウェア開発



ソフトウェア開発では、長年にわたるソリューション提供の実績とエンジニア経験を活かし、金融機関・公共団体・一般法人など幅広い業界・業種のお客様に対して、情報戦略策定支援等のシステムコンサルティングに始まり、アプリケーション・ソフトの受託開発やネットワークの設計・構築をトータルに提供しております。

金融機関向けの大型受注案件の延伸や常駐開発の規模縮小などにより、売上高は2,171百万円（前年同期比17.1%減）、セグメント利益は売上高の減少に伴い205百万円（同41.5%減）となりました。

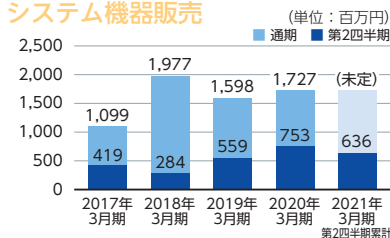
その他情報サービス



その他情報サービスでは、システムパッケージ商品の提供や導入支援サービス、情報セキュリティや事業継続マネジメントに関わるコンサルティングなどを提供しております。

一般法人向け社内システム導入支援サービス案件や金融機関向け機器導入支援サービスの増加などにより、売上高は994百万円（前年同期比0.9%増）、セグメント利益は138百万円（同22.3%増）となりました。

システム機器販売



システム機器販売では、マルチベンダーとして特定のコンピュータメーカーに依存せず、お取引先の多様なニーズにマッチした最適なコンピュータ機器の選定・販売や、関連する周辺機器・備品、コンピュータ帳票の販売を行っております。

金融機関向けテレワーク用機器販売が増加した一方、一般法人向け機器販売が減少したことなどにより、売上高は636百万円（前年同期比15.5%減）、セグメント損失は15百万円（前年同期セグメント利益25百万円）となりました。

## 会社概要 (2020年9月30日現在)

商号	AGS株式会社 AGS Corporation
設立	1971年7月
上場市場	東京証券取引所市場第一部 証券コード：3648
資本金	1,431百万円
事業内容	情報処理サービス ソフトウェア開発 その他情報サービス システム機器販売
従業員	連結 1,048名
本社	〒330-0075 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25 TEL：048-825-6000 FAX：048-822-7337
浦和ソリューションセンター	〒336-0027 埼玉県さいたま市南区沼影1-13-1 ナリア・テラス3階 TEL：048-839-5611 FAX：048-877-3500
連結子会社	AGSビジネスコンピューター株式会社 AGSプロサービス株式会社 AGSシステムアドバイザリー株式会社

## 役員 (2020年9月30日現在)

取締役会長	石井 進
代表取締役社長兼社長執行役員	原 俊 樹
取締役兼副社長執行役員	藤 倉 広 幸
取締役兼常務執行役員	及 川 和 裕
取締役(社外)	森 谷 由 美 子
取締役(社外)	岡 田 博 之
取締役(社外)	馬 橋 隆 紀
取締役(社外)	川 本 英 利
常勤監査役	石 関 正 次
監査役(社外)	白 田 憲 司
監査役(社外)	橋 本 光 男
監査役(社外)	杉 中 正 樹

## 株式の状況 (2020年9月30日現在)

① 発行可能株式総数	64,000,000株
② 発行済株式の総数	17,845,932株
③ 株主数	14,988名
④ 大株主	

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
AGS社員持株会	2,079,400	11.68
大栄不動産株式会社	1,430,000	8.03
富士倉庫運輸株式会社	1,050,000	5.90
埼玉県民共済生活協同組合	1,000,000	5.62
千葉県民共済生活協同組合	1,000,000	5.62
株式会社りそな銀行	800,000	4.49
株式会社ティー・アイ・シー	600,000	3.37
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	518,500	2.91
武州瓦斯株式会社	401,000	2.25
第一生命保険株式会社	400,000	2.25
兼松エレクトロニクス株式会社	400,000	2.25
株式会社KSK	400,000	2.25

(注) 持株比率は自己株式(40,690株)を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

郵送物送付先 〒183-0044  
及 び 東京都府中市日鋼町1-1  
電話照会先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-232-711 (通話料無料)

公告方法 当社ホームページ (<https://www.agcs.co.jp/>) に電子公告により掲載します。なお、電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

お取扱窓口 お取引の証券会社等  
未払配当金のお支払 三菱UFJ信託銀行株式会社  
本店及び全国各支店

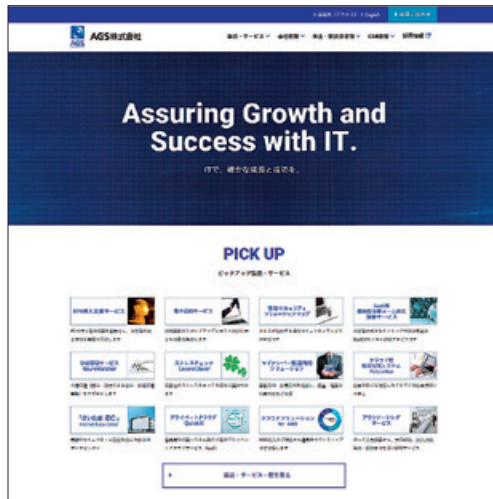


## ホームページのご案内

<https://www.agcs.co.jp/>



### トップページ



当社のホームページでは、会社概要・事業内容をはじめ、ニュースリリース、IR情報などがご覧いただけます。ぜひアクセスしてみてください。

### トピックス・IRニュース



### 製品・サービス



### 株主・投資家情報



## 株主優待制度

対象となる株主様	優待の内容	発送時期
3月31日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、一年以上継続保有する株主様	VJAギフトカード 1,000円分	6月頃
9月30日現在の株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有する株主様で、一年以上継続保有する株主様	QUOカード 1,000円分	12月頃

※継続保有1年以上とは  
毎年3月、6月、9月及び12月の各末日の当社株主名簿に、同一株主番号で継続して5回以上記載された株主様を株主優待贈呈の対象といたします。

電話照会先  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
☎ 0120-232-711（通話料無料）



## AGS株式会社

埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-3-25  
TEL : 048-825-6000 FAX : 048-822-7337  
<https://www.agcs.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。